

作成 2016 年 3 月 5 日

# 製品安全データシート

## 1. 製品および会社情報

製品名 アルカリ洗浄剤MS-60  
会社名 明粧洗剤株式会社  
住所 名古屋市千種区汁谷町136-2

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

物理化学的危険性	火薬類	分類対象外
	可燃性・引火性ガス	分類対象外
	可燃性・引火性エアゾール	分類対象外
	支燃性・酸化性ガス	分類対象外
	高压ガス	分類対象外
	引火性液体	分類対象外
	可燃性固体	区分外
	自己反応性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	区分外
	酸化性液体	分類対象外
	有機過酸化物	分類対象外
	金属腐食性物質	分類できない
人健康有害性	急性毒性（経口）	分類できない
	急性毒性（経皮）	分類できない
	皮膚腐食性・刺激性	区分1
	目に対する重篤な損傷・刺激性	区分1
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	区分外
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性（単回曝露）	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性（反復曝露）	分類できない
	吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境有害性	水生環境急性有害性	分類できない
	水生環境慢性有害性	分類できない

### ラベル要素

絵表示またはシンボル



注意喚起語	危険
危険有害性情報	飲み込むと有害 重篤な皮膚の薬傷 重篤な眼の損傷 神経系の障害の恐れ
注意書き	
予防策	用途以外には使用しないこと 取り扱う際は、保護マスク、保護眼鏡、保護手袋を使用すること
対応	皮膚に付着した場合 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐ 皮膚を直ちに流水で洗う 汚染された衣類を再使用する場合は洗濯する 眼に入った場合 水で数分間注意深く洗う コンタクトレンズを着用していて容易にはずせる場合ははずす その後も洗浄を続ける 直ちに医師に連絡する 吸入した場合 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる 飲み込んだ場合 口をすすぐ 無理に吐かせない
保管	保管の際は必ず密閉し、温度 40 度以下の所、直射日光の当たらないところに置くこと
廃棄	法令にしたがって廃棄すること
3. 組成、成分情報	
単一製品・混合物の区別	混合物
化学名	苛性ソーダ、苛性カリ、炭化水素系溶剤、非イオン界面活性剤、陰イオン界面活性剤、金属封鎖剤、水
官報公示整理番号（化審法）	記載あり

C A S No.	記載あり
化学物質管理促進法	第1種第2種指定化学物質の対象物ではない
安衛法57条の2通知対象物	対象物ではない
毒物および劇物取締法	対象物ではない
4. 応急措置	
吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移動させ安静にし、必要に応じて医師の診断を受ける
皮膚に付着した場合	多量の水および石鹸で洗い流す 症状がでた場合は必要に応じて医師の診断を受ける
眼に入った場合	直ちに清浄な水で15分以上洗った後医師の診断を受ける
飲み込んだ場合	水で口の中をよく洗浄する 直ちに医療措置を受ける手配をする
応急措置をする者の保護	救助者は必ず保護具を着用する
医師に対する特別注意事項	データなし
5. 火災時の措置	
消火剤	粉末消火薬剤、二酸化炭素、水溶性液体用消火薬剤、霧状水
特定の消火方法	消火作業は可能な限り風上から行う
消火を行う者の保護	消火作業の際は必ず保護具を着用する
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項	屋内の場合、処理が終わるまで換気を十分行う 作業の際は保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したりガスを吸入しないようにする
環境に対する注意事項	流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起ささないように注意する
除去方法	少量の場合には、乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて密閉できる空容器に回収する 残りは大量の水で洗い流す 大量の場合には、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する
7. 取扱いおよび保管上の注意	
取扱い	
技術的対策	皮膚・粘膜または着衣に触れたり、眼に入らないようにする

	適切な保護具を着用する
	容器を転倒したり、落下したりしない
注意事項	取り扱う場合は、局所排気内または全体換気の設備のある場所で取り扱う
保管	
適切な保管条件	通気の良い場所で容器を密閉し保管する 直射日光、高温多湿を避けて保管する
注意事項	酸と一緒に保管してはならない
8. 曝露防止および保護措置	
設備対策	局所排気装置、全体換気の設備を使用する
許容濃度	
管理濃度	設定されていない
日本産業衛生学会	設定されていない
ACGIH	設定されていない
保護具	
呼吸器用の保護具	簡易衛生マスク
手の保護具	ゴム手袋
眼の保護具	ゴーグル型保護眼鏡
皮膚および体の保護具	非浸透性の保護服
9. 物理的および化学的性質	
物理的状态	
形状	液体 (20℃)
色	無色透明
PH	12.5 (20℃ 1%水溶液)
比重	1.05
溶解性	水に任意に溶解する
10. 安定性および反応性	
安定性	
光	光に当たると変色する場合がある
熱	通常の取扱い条件では安定
衝撃	通常の取扱い条件では安定
11. 有害性情報	

急性毒性	知見なし
局所効果	眼、皮膚を刺激する恐れがある
12. 環境影響情報	
移動性	大気、水域、土壤に移動する可能性がある
13. 廃棄場の注意	
残余廃棄物	都道府県知事の許可を受けた産廃処理業者に内容を明確にして処理を委託する
汚染容器・包装	空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後処分する
14. 輸送上の注意	
国内法規	船舶安全法 腐食性物質類 航空法 腐食性物質類
輸送の特定の安全対策および条件	容器の漏れがないことを確かめ、転倒、落下しないように丁寧に取り扱い扱う 直射日光、高温（40℃以上）、多湿を避けて取り扱い扱う 該当法規の従い、包装、表示、輸送を行う
15. 適用法令	
火薬類取締法	該当しない
高圧ガス保安法	該当しない
消防法	該当しない
毒物および劇物取扱法	該当しない
労働安全衛生法	危険物 該当しない 特化則 該当しない 有機則 該当しない 表示物質 該当しない 通知対象物 該当しない
化審法	特定化学物質および監視化学物質に該当しない
船舶安全法	腐食性物質類
航空法	腐食性物質類
海洋汚染防止法	バラ積み運送 未査定液体物質
化学物質管理促進法	該当しない

記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理的  
化学的性質、危険、有害性等についてはいかなる保証をなすものではありません。また、記載内容  
は通常の手扱いを対象にしたものですので特別な手扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安  
全対策を実施のうえお取扱い願います